

JCES ニュース

Japan Comparative Education Society, No. 40

目次

1. 第57回大会のご案内

- ・ 大会日程
- ・ 大会当日までの主な日程
- ・ 大会参加費の振込みのお願い

2. 各種委員会からのお知らせ

3. お知らせ

- ・ 学会への寄贈図書紹介
- ・ 新入会員
- ・ 年会費納入のお願い
- ・ 総会の開催について
- ・ 学生会員の2021年度会費免除について
- ・ 特別会員制度について

1. 第57回大会のご案内

第57回大会準備委員長 藤井 穂高

この度、日本比較教育学会第57回大会を筑波大学において2021年6月25日（金）～27日（日）に開催させていただくことになりました。本学の前身である東京教育大学時代から数えますと、第12回（1976）、第20回（1984）、第30回（1994）、第43回（2007）に続く5回目の開催となります。今回は、コロナ禍において大会を確実に開催することを優先的に考えた結果、オンラインによる開催といたしました。

大会日程については、（懇親会を除き）ほぼ例年同様に組んでいます。自由研究発表の時間帯も十分に設けておりますので、昨年度発表を予定されていた会員も含めまして、多くの会員のお申し込みをお待ちしております。

シンポジウムでは「新時代の子どもの学びの在り方を国際的に考える—求められる資質能力と学習のアプローチをめぐって—」をテーマとし、「VUCA」（不安定、不確実、複雑、曖昧）という言葉に象徴される世界の中で、子どもたちの学びの在り方はどのように構想されるのかを議論します。新時代の子どもの学びを諸外国の比較から検討し、翻って日本の子どもの学びの未来を考えてみたいと思います。

また、課題研究Ⅰでは、昨年、残念ながら開催に至らなかった中村学園大学・中村学園短期大学の企画を引き継ぎ「保幼小接続の国際比較」を予定しています。課題研究Ⅱでは研究委員会による「学校に行けない子どもたち（OOSCY）とは—アセアン諸国における就学障害要因と教育協力ネットワークの展開—」が企画されています。

大会への参加・発表申し込み、発表要旨の登録などにつきましては、例年同様、ウェッ

ブ上で行っていただきます。加えて、大会プログラムもウェブ上からダウンロードしていただくこととなります。詳しいことは、大会のホームページをご参照ください

(<http://www.gakkai.ne.jp/jces/taikai/57/> 学会のホームページからもアクセスできます)。

オンライン開催については会員の皆様に予期せぬ形でご不便をおかけすることがあるかもしれません。大会準備委員会一同、できるだけ準備は心がけますので、皆様のご理解とご協力を賜りたく、よろしく願いいたします。

実り多き大会となりますよう、多くの会員のご参加を心よりお待ちしております。

●日本比較教育学会第57回大会のご案内

(詳しくは大会のホームページをご覧ください。<http://www.gakkai.ne.jp/jces/taikai/57/>)

●大会日程

2021年6月25日(金)～27日(日)

	9:30	12:00	13:00	15:00	17:00	18:00	20:00
6月25日(金)			常任理事会	全国理事会			ラウンドテーブル
6月26日(土)	自由研究発表Ⅰ	自由研究発表Ⅱ	シンポジウム	総会			
6月27日(日)	自由研究発表Ⅲ	自由研究発表Ⅳ	課題研究Ⅰ・Ⅱ				

●大会当日までの主な日程

2021年3月1日(月)	発表申込受付開始/参加申込受付開始
2021年4月7日(水)	発表申込締切(18時まで)
2021年4月12日(月)	発表要旨提出開始
2021年5月10日(月)	発表要旨提出締切(18時まで)
2021年5月17日(月)	大会プログラム(PDF)のウェブ公開
2021年6月11日(金)	発表要旨集録(PDF)のウェブ公開 ※大会参加費支払済の方のみ
2021年6月27日(日)	参加申込・大会参加費払込締切(12時まで)

●大会参加費の振込みのお願い

大会参加費の払込みは、原則クレジットカードによる決済をお願いいたします。参加申込完了画面からクレジット決済の手続きができます。参加申込及び大会参加費の払込みは6月27日(日)12時まで受け付けます。

なお、払込み済の大会参加費は理由のいかんを問わず、返却いたしません。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

日本比較教育学会第57回大会準備委員会 連絡先
〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1
筑波大学・人間系(教育学域)藤井 穂高研究室気付
日本比較教育学会第57回大会準備委員会宛
E-mail: jces57ut@gmail.com

2. 各種委員会からのお知らせ

紀要編集委員会

委員長（前期） 南部 広孝

紀要第 62 号を 2 月末に刊行しました。特集は「コロナ禍における世界の学校教育」で 7 本の論考を収載しました。自由投稿論文は、14 本の投稿のうち 2 本の採択にとどまりました。所定の期日までに刊行できませんでしたこと、お詫びいたします。

なお、第 62 号の論文投稿に関して郵便受け渡しの過程でのトラブルが起きました。この問題に対応するために、第 63 号の投稿論文受付から、郵便物到着確認の仕組みを導入しました。具体的な内容については学会ホームページの「日本比較教育学会紀要 投稿要領」の最後に説明がありますので、そちらをご覧ください。

現在、第 63 号の編集を進めております。自由投稿論文は 19 本あり、そのうち 2 本は形式審査で不受理とし、17 本について査読を行いました。これまでも繰り返し注意喚起されていますが、投稿にあたっては投稿要領をよく確認し、それを遵守していただきたく存じます。また、論文投稿チェックシートの不備も時折目につきますので、すべての項目が適切に記載されていることを確認のうえ提出してください。

第 64 号の論文投稿は 2021 年 7 月 20 日が締め切りとなっています（投稿先は枠内の通りです）。会員の皆様には精力的なご執筆と積極的な投稿をお願いいたたく存じます。

【原稿提出・連絡先】 紀要編集委員会事務局（第 62 号～64 号）

住所：〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院教育学研究科内

日本比較教育学会紀要編集委員会事務局

Email: jces.kiyou@gmail.com Tel: 075-753-3039 (南部広孝 研究室)

研究委員会

委員長 乾 美紀

研究委員会は新体制のもとで、若手会員支援および学会科研を推進しております。まず若手支援としては、2020 年 9 月にオンライン講座「ウィズコロナ時代の研究をどう進めるか？」を実施し、30 名の会員が参加しました。12 月には「オンライン公式研究発表会」を開催しました。本発表会は、学生会員有志により企画・運営がなされ、40 名の会員が議論を交わしました。また、森下前委員長のもとで進めてきた『若手研究者必携 比較教育学のアカデミック・キャリア』は、間もなく刊行されますのでご期待下さい。

次に、学会科研については、森下前委員長および小職が代表を務める「ボーダー科研」と「OOSCY 科研」の 2 本が同時進行しております。コロナ禍で現地調査が滞っているものの、第 57 回大会では OOSCY 科研が課題研究Ⅱにおいて成果発表を行います。同大会ではラウンドテーブル「比較教育学の実践・成果をどう発信するか」も計画しておりますので、ぜひ奮ってご参加下さい。

国際交流委員会

委員長 北村 友人

今期の国際交流委員会は、これまでの委員会で積み重ねてこられた国際交流の実績を踏まえて、さらなる学会による国際交流の発展を目指したいと思います。これまで通り、世界比較教育学会（WCCES）や各国の比較教育学会に関する情報をメーリングリスト（ML）で発信・共有するとともに、今期の国際交流委員会では、ウィズ・コロナの状況で広まっているオンラインでのウェビナー開催などにも、積極的に取り組んでいきたいと考えています。そ

の手始めとして、2020年12月2日に、東北大学、早稲田大学、上智大学、東京大学、清華大学（中国）、国連教育科学文化機関（ユネスコ）との共催で「International Webinar on Higher Education and Innovation in the Asia-Pacific Region」と題したウェビナーを開きました。杉村会長にご登壇いただき、パネリストの多くも本学会の会員でした。今後も、海外の比較教育学会やユネスコとの共催事業を企画し、MLで周知をするようにしますので、ぜひご参加ください。また、会員の皆さんが実施される国際交流に関するイベント等で、本委員会が広報などでお手伝いできることがありましたら、ご連絡ください（国際交流委員会宛メールアドレス：jces.iec@gmail.com）。

さらに、前期の国際交流委員会では黒田一雄・前委員長のイニシアティブのもと、学会ホームページのリンク集（<http://www.gakkai.ne.jp/jces/link.html>）をととても充実したものにしてくださいました。海外の学会等の情報や国際機関等のデータベース、さらには政策文書や多様なリソースへのリンクが非常に豊富です。今期の委員会でも、このリンク集のアップデートを大事な作業だと考えております。ぜひ、会員の皆さんにも、それぞれのご研究等で大いに活用していただければと思います。

広報委員会

委員長 川口 純

J-Stageへの学会誌「比較教育学研究」のアップロードを実施しました。56号～59号を新たに掲載しましたので、宜しくご活用くださいませ。また、通常活動のMLでの広報活動、H.Pでの広報活動に加えて、今後、FacebookとTwitterを活用した「双方向な広報活動」について運用を準備中です。次回大会の第57回大会では、Twitterでの広報活動に企画して下さる会員を募集する計画です。詳細は追ってMLでご案内致しますが、ご関心のある方は、ご検討の程、どうぞよろしくお願い致します。

世界比較教育学会（WCCES）からのお知らせ

WCCES 担当理事 杉村 美紀

①WCCESの北米比較国際教育学会（CIES）2021への参加

WCCESでは、オンラインで開催予定のCIES2021期間中に以下のラウンドテーブルを開催する予定です。

WCCES Roundtable on “Longstanding Ideas and Innovative Practices: Lessons being Learned about COVID-19 and Education” (Wed., April28, 1:45-3:15pm PDT, ZOOM Room 110-B)

②第18回WCCES大会開催準備について

第18回WCCESは、インド比較教育学会およびオセアニア比較教育学会の共同開催により2022年にインド・バンガロールでの開催を予定されていますが、COVID-19の影響で開催予定地のインドの状況を踏まえながら2023年の延期が検討されています。

③WCCESによる書籍刊行計画について

Professor Ruth Hayhoe as Chair と Professor Anne Hickling-Hudson を Co-Chair. とする History and Records Management Standing Committee 委員会では、比較教育学総論とWCCESメンバーの45の比較教育学会の歴史を扱った2分冊から成る書籍の刊行を計画しています。なお、それとは別に、WCCESからはこれまで2冊の書籍が刊行されています。以下のサイトをご参照ください。現在はUbuntuに関する企画が進んでいます。

<https://www.theworldcouncil.net/wcces-brill-sense-book-series.html>

④その他

現在、黒田一雄会員がWCCESの研究委員会委員長を務めておられ、JCES国際交流委員会が準備した比較国際教育学のウェブサイトリンク集を紹介されたところ、WCCESの理事から

も高い関心が寄せられました。

教育関連学会協議会

担当理事 中矢 礼美

教育学関連学会協議会では、日本学術会議第25期推薦会員任命拒否に関する人文・社会科学系学協会からの「共同声明」参加の呼びかけがありました。比較教育学会は学会として参加はしませんでした。情報共有をさせていただきました。

教育学関連学会協議会に加盟の学会活動のお知らせとしては、日本教育学会機関誌『教育学研究』第88巻第1号（2021年4月ころ刊行予定）に「2021年度教育学関連学会大会日程一覧」、第88巻第2号（2021年6月ころ刊行予定）に「2020年度教育学関連学会大会報告」が掲載されます。

年に1度の教育学関連学会連絡協議会の総会は、3月13日に開催され、教育学関連学会連絡協議会の運営委員の改選が行われます。また同日に公開シンポジウムも開催されます。次回のニュースレターにてご報告させていただきます。

3. お知らせ

● 学会への寄贈図書紹介

以下の図書を、著者・出版社より本学会にご寄贈いただきました。厚くお礼を申し上げます。なお、紀要および研究報告書の寄贈については、数量多数のため、掲載を割愛させていただきます。ご了承ください。

図書・刊行物の送付、学会運営に関する連絡

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1

上智大学グローバル教育センター207

日本比較教育学会事務局（丸山研究室）

E-mail: jces.jimu@outlook.jp

TEL: 050-5800-4873

（不在のことが多いため、できるだけメールでご連絡ください。）

佐藤仁・北野秋男編（2021）『世界のテスト・ガバナンスー日本の学力テストの行く末を探るー』東信堂 (<https://www.amazon.co.jp/dp/4798916765>)

中島悠介著（2021）『湾岸アラブ諸国における外国大学分校の質保証』東信堂 (<https://www.amazon.co.jp/dp/4798916676>)

門松愛著（2021）『バングラデシュの就学前教育一無償制度化の構造的特徴と人びとの教育選択ー』明石書店 (<https://www.amazon.co.jp/dp/4750351431>)

細尾萌子・夏目達也・大場淳編（2020）『フランスのバカロレアにみる論述型大学入試に向けた思考力・表現力の育成』ミネルヴァ書房 (<https://www.amazon.co.jp/dp/4623090302>)

岩崎久美子編（2018）『国際バカロレアの挑戦ーグローバル時代の世界標準プログラムー』明石書店 (<https://www.amazon.co.jp/dp/4750346462>)

李霞編（2018）『グローバル人材育成と国際バカロレアーアジア諸国のIB導入実態ー』東信堂 (<https://www.amazon.co.jp/dp/4798914843>)

荻巣崇世・橋本憲幸・川口純編（2021）『国際教育開発への挑戦ーこれからの教育・社会・倫理ー』東信堂 (<https://www.amazon.co.jp/dp/4798916714>)

ヘレン・M・ガンター著 末松裕基・生澤繁樹・橋本憲幸訳（2021）『教育のリーダーシップとハンナ・アーレント』春風社 (<https://www.amazon.co.jp/dp/4861107040>)

- 大塚豊監修、日暮トモ子編著 (2021) 『アジア教育情報シリーズ1巻 東アジア・大洋州編』一藝社 (<https://www.amazon.co.jp/dp/4863592272>)
- 大塚豊監修、牧貴愛編著 (2021) 『アジア教育情報シリーズ2巻 東南アジア編』一藝社 (<https://www.amazon.co.jp/dp/4863592280>)
- 大塚豊監修、小原優貴編著 (2021) 『アジア教育情報シリーズ3巻 南・中央・西アジア編』一藝社 (<https://www.amazon.co.jp/dp/4863592299>)
- 長沢栄治監修、服部美奈、小林寧子編著 (2020) 『教育とエンパワーメント』(イスラーム・ジェンダー・スタディーズ 3) 明石書店 (<https://www.amazon.co.jp/dp/4750351393>)
- 西村幹子・小野道子・井上儀子 (2021) 『SDGs時代の国際協力：アジアで共に学校を創る』(岩波ジュニア新書931) 岩波書店 (<https://www.amazon.co.jp/dp/400500931X>)
- 園山大祐編著 (2021) 『フランスの高等教育改革と進路選択：学歴社会の「勝敗」はどのように生まれるか』明石書店 (<https://www.amazon.co.jp/dp/4750351725>)
- 森下稔・鴨川明子・市川桂 (2021) 『比較教育学のアカデミック・キャリア』東信堂 (<https://www.amazon.co.jp/dp/479891682X>)

● 新入会員

<WEB版では非公開>

(2021年2月14日現在の会員数：969名)

● 年会費納入のお願い

年会費納入状況をご確認いただき、未納分がある方は下記の口座へ早めのご納入をお願いいたします。紀要は年2回発行ですが、本学会では当該年度の会費納入を確認後、学会紀要『比較教育学研究』をお送りしています。3年を超えて会費未納の方は会員資格を失います。

〔郵便振替口座〕00820-6-16161 日本比較教育学会事務局

【注意】

所属機関名にて振込を行われる場合は、該当会員を特定することが難しいため、必ず事務局へご連絡をお願いします。

「学生会員」として登録されている会員で、所属・身分等の変更により「学生」でなくなった方は、会員情報管理システムにて通常会員へ資格変更の上、通常会員としての年会費(10,000円)をお支払ください

会員情報、入退会、会費、システム、HPIに関する連絡

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨1-24-1
 第2ユニオンビル4F
 (株)ガリレオ東京オフィス学会業務情報化センター内
 日本比較教育学会事務局
 Tel : 03-5981-9824/ Fax : 03-5981-9852
 E-mail : g020jces-mng@ml.gakkai.ne.jp
 URL : <http://www.gakkai.ne.jp/jces/>

い。

- **総会の開催について**

日本比較教育学会では、本会の最高決議機関である総会の開催について、「年一回これを開き本会の重要事項を審議決定する。」(会則第5章第18条)とされています。第56回大会は延期となりましたが、第56回大会総会につきましては2020年8月2日(日)にオンラインにて開催されました。本年度の第57回大会総会の詳細については、また追ってメーリングリストを通じてお知らせいたします。

- **学生会員の2021年度会費免除について**

日本比較教育学会では、2021年2月14日に開かれた常任理事会において、2021年度の学生会員の会費を一律に免除する措置をとることを21年度限りの緊急対応として継続することが承認されました。ここでいう学生会員は、2021年4月1日時点で学生会員であった者、および2021年度に学生会員として新規に入会した会員を指します。

実施にあたっては、2021年度会費をまだ納めていない方は納入免除を、またすでに2021年度会費を納入くださっている方については、2022年度の会費を徴収しないかたちで対応させていただきます。これらは、自動的に学生会員に適用されますので、学生会員の方が別途申告等の手続きをしていただく必要はありません。

いずれも、次年度の学会大会には発表申し込みをしていただくことが可能です。また学会紀要も送付されますが、2019年度までの会費未納の方には、これまでも過年度の会費が未納の方にはお送りしていませんので、2020年度会費が免除になっても送付されません。

- **特別会員制度について**

すでにご案内申し上げておりますとおり、2020年8月に開催された総会にて、「特別会員」制度が認められました。この制度は「本会に対して一定の貢献があり、原則として10年以上にわたり本会の会員である者。かつ、常勤の定職にはついておらず学生の身分ではない者。」(会則第4条関係：細則第2条)となっており、会費は年額金6,000円です。特別会員になる場合には、学会事務局に申込み、常任理事会での承認を得ることとされています。お申し出は随時、学会事務局(jcesjimu@outlook.jp)で受け付けております。